



小倉貴久子のシリーズコンサート

《フォルテピアノの世界》

さまざまな時代や地域で生まれた作品を

当時のフォルテピアノで

楽しいトークとともにお届けします！

il mondo del fortepiano

第2回

Kikuko Ogura

フォルテピアノの世界



小倉貴久子

フルート：柴田俊幸

ホルン：塚田聡

チェロ：島根朋史

オーボエ：三宮正満

ヴァイオリン&ヴィオラ：丸山韶

クラリネット：満江菜穂子

コントラバス：諸岡典経



フンメル Johann Nepomuk Hummel 1778-1837

ピアノ、フルート、オーボエ、ホルン、ヴィオラ、
コントラバスのための大七重奏曲 ニ短調 作品74

チェルニー Carl Czerny 1791-1857

40番練習曲 作品299より / 50番練習曲 作品740より
ピアノ、クラリネット、ホルン、チェロのための
協奏的大セレナーデ 変ホ長調 作品126

リース Ferdinand Ries 1784-1838

ピアノ、クラリネット、2本のホルン、ヴァイオリン、
チェロ、コントラバスのための大七重奏曲 変ホ長調 作品25


〜ベートーヴェンとともに歩んだ3人のヴィルトゥオーゾたち
フンメル、チェルニー、リース〜

2021.2.12 **金** 19時開演 (18:15開場)

豊洲文化センター ホール

全席自由 4,000円 U-25 2,000円

- ・チケット発売・
イープラス eplus.jp
メヌエット・デア・フリュエゲル mdf-ks.com
- ・主催・お問合せ・
メヌエット・デア・フリュエゲル
Tel: 048-688-4921 Mail: mdf-ks@piano.zaq.jp

助成：NOMURA 野村財団

後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ) / 東京藝術大学音楽学部同声会



J.B. Streicher
シュトライヒャー (Wien 1845)



*U-25は、25歳以下限定のチケットです。
入場時に生年月日がわかるもの(保険証・学生証など)をご提示ください。
*未就学児の入場はご遠慮ください。
*都合により演奏者、曲目が変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

豊洲文化センター ホール (5階)

東京メトロ有楽町線「豊洲」駅7番出口より徒歩2分
新交通ゆりかもめ「豊洲」駅改札フロア直結

〒135-0061 東京都江東区豊洲2-2-18

Tel. 03-3536-5061

www.kcf.or.jp/toyosu/

小倉貴久

フォルテピノ
世界

第2回公演は、豊洲文化センターホールで管楽器と弦楽器を交えた室内楽の演奏会を開催します。ベートーヴェンの有能な弟子、チェルニーとリース。ベートーヴェンのライバルとも言われたフンメル。この3人のヴィルトゥオーゾたちの素晴らしい室内楽作品を取り上げます。今日では演奏会に登場することも少ないですが、聴きごたえのある充実した作品たちです。初期ロマン派のピリオド楽器を操る木管・弦楽器奏者の妙技も聴きものです！



小倉貴久 フォルテピアノ
Kikuko Ogura

東京藝術大学を経て同大学大学院修了。アムステルダム音楽院を首席卒業。ブルージュ国際古楽コンクール・アンサンブル部門およびフォルテピアノ部門で第1位と聴衆賞を受賞。50点以上リリースのCDの多くが各新聞紙上や「レコード芸術」誌等で推薦盤や特選盤に選出されている。文化庁芸術祭レコード部門【大賞】、ミュージック・ベンクラブ音楽賞やJXTG音楽賞を受賞。シリーズコンサート「小倉貴久子の《モーツァルトのクラヴィーアのある部屋》」全40回を2019年に完結。北とびあいでシリーズ【小倉貴久子と巡るクラシックの旅】を開催中。フォルテピアノ・アカデミー-SACLA主宰。東京藝術大学非常勤講師。



フルート：柴田 俊幸 Toshiyuki Shibata

「ブリュッセル・フィルハーモニック」、「ラ・プティット・バンド」などに参加し欧州各地で活躍。2019年には「B'Rockオーケストラ」とソリストとして日本ツアーを行う。アントワープ王立音楽院音楽図書館/フランダース音楽研究所勤務。©Shintaro Miyawaki



ホルン：大森 啓史 Keiji Oomori

「千葉交響楽団」ホルン奏者。国内主要オーケストラの首席奏者として客演を重ねるほか、「エマーノン・プラス・クインテット」、「エロイカ木管五重奏団」、「ナチュラルホルンアンサンブル東京」などでも活躍。洗足学園音楽大学非常勤講師。



オーボエ：三宮 正満 Masamitsu San'nomiya

ソリストとしてカーネギーホール、ブラハの春音楽祭などに出演。「バッハ・コレギウム・ジャパン」首席オーボエ奏者。「アンサンブル・ヴィンセント」主宰。東京藝術大学古楽科講師。田村次男氏と共に歴史的オーボエの製作をおこなっている。



ヴァイオリン&ヴィオラ：丸山 韶 Sho Maruyama

「バッハ・コレギウム・ジャパン」などの国内主要古楽団体のメンバー。古楽オーケストラ「ラ・ムジカ・コッラーナ」ディレクター/ソロ・コンサートマスター。シリーズ「バロック・コンチェルト・フェスティバル」を開催。「Con affetto」と「Frenesia」、2枚のソロCDをリリース。



クラリネット：満江 穂子 Nahoko Mitsue

オランダ留学中に「18世紀オーケストラ」、「フライブルク・バロック・オーケストラ」等の公演に参加。「オーケストラ・リベラ・クラシカ」、「オルケストル・アヴァンギャルド」、「バッハ・コレギウム・ジャパン」の奏者として活動。



チェロ：島根 朋史 Tomofumi Shimane

サティ音楽院（パリ）修了。東京藝術大学にて博士号取得。現代のチェロ、バロックから19世紀のヒストリカル・チェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバを操る。古楽オーケストラ「ラ・ムジカ・コッラーナ」サブディレクター/首席奏者。2019年にCD「Les Monologues」をリリース。



ホルン：塚田 聡 Satoshi Tsukada

2度にわたりアムステルダムへ留学。「バッハ・コレギウム・ジャパン」などの古楽合奏団に参加するほか、コンチェルトのソリストでも活躍。「東京フィルハーモニー交響楽団」ホルン奏者。「ナチュラルホルンアンサンブル東京」のメンバー。



コントラバス：諸岡 典経 Noritsune Morooka

「オーケストラ・シンボシオン」、「ラ・ムジカ・コッラーナ」ほかのメンバー。モダンから古楽奏者として、またエレキベース等を用いたジャズ、ラテン音楽等ジャンルを超えて活躍中。「MOG」メンバー。「青梅リコーダーオーケストラ」指揮者。

【新型コロナウイルス感染防止対策について】

本公演は新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて開催します。

新型コロナウイルス感染防止のための注意事項・メニュー・デア・フリーゲルの対応方法を、小倉貴久子のウェブサイトの当公演のページに掲げていますので、来場前にご一読をお願いします。また、開催の可否などの情報も逐一ウェブサイトでご報告してゆきます。mdf-ks.com/concerts/mondo2/

第3回 予告

**タンゲンテンフリーゲルとジルバーマンによる
《ゴールドベルク変奏曲》**

フォルテピアノ：小倉貴久子

J.S.バッハ：ゴールドベルク変奏曲 BWV988 [クラヴィーア練習曲集第4巻]



J.S.Bach

使用楽器：タンゲンテンフリーゲル/ジルバーマン・モデル (久保田彰製作)

**小倉貴久子のNew Discは
《ハンマークラヴィーア》
満を持して放つベートーヴェン後期のソナタ集**

L.v.ベートーヴェン
ソナタ 第27番 作品90、ソナタ 第28番 作品101
ソナタ 第29番 作品106 《ハンマークラヴィーア》

フォルテピアノ奏者小倉貴久子が2020年というベートーヴェン・メモリアル・イヤーに、後期様式と孤高様式(Einsamerstil)を確立する3曲でフォルテピアノ演奏史に残る輝かしいデンクマルを打ち建てたのだ。

(平野 昭)



2021年6月25日 (金) 19時開演 (18:30開場)
近江楽堂 (東京オペラシティ3F)

**第3回公演のチケットは第2回公演
(2021年2月12日) のロビーで先行発売!**

先行発売に限り500円引きでチケットをお買い求めいただけます。

第3回公演はヨハン・セバスティアン・バッハがポツダムのフリードリヒ大王に仕える息子、カール・フィリップ・エマヌエルの元を訪れた際に弾いたことが確実なジルバーマン・モデルのフォルテピアノと、18世紀前半にシュレーターによって考案されたタンゲンテンフリーゲルで、J.S.バッハの傑作《ゴールドベルク変奏曲》をお届けします。

小倉貴久子の最新情報は：mdf-ks.com

